

報道関係者各位

2022年9月16日
株式会社 奈良ホテル**失われた奈良の名産を持続可能な特産品に**

やまとがすり

「幻の大和絁」の復元をSDGs週間に展示

展示場所：本館1階ショーケース

展示期間：2022年9月17日（土）～9月25日（日）

株式会社奈良ホテル（奈良市高畑町1096、代表取締役社長：原田 隆太）は、国連総会でSDGs（持続可能な開発目標）が採択された9月25日の「Global Goals Day」を含む「SDGs週間」（Global Goals Week）にあわせ、本館1階ショーケースに、失われた奈良の名産「幻の大和絁^{やまとがすり}」の復元を展示いたします。

大和絁は、奈良県御所市が発祥といわれ、現在の大和高田市周辺を一大産地として庶民の暮らしに根づき、後継者不足と和装離れで1970年代ごろに途絶えた奈良の伝統的な織物です。この幻の大和絁^{やまとがすり}を斑鳩町の染色作家、亀山知彦さん（39）が2020年に復元しました。

この展示は、一度途絶えた奈良名産の復元をご覧いただき、文化の継承や地域社会の発展について改めて考えるきっかけになればとの思いから企画いたしました。これはSDGsのターゲット11番「住み続けられるまちづくりを」の取り組みのひとつとしても考えております。

やまとがすり

「大和絁」が再び奈良の名産として認知され、持続可能な特産品となりますよう、広く多くの方に知っていただく機会を提供することで、地域の伝統・文化とも深く交わりながら次の100年も奈良の地でお客様をお迎えするサステナブルなホテルを目指して参ります。



※十字柄や井桁柄（いげた）、その2つを組み合わせたものが大和絁の代表的な柄

■「幻の大和絨」の復元 展示 詳細

展示場所：本館 1 階ショーケース

展示期間：2022 年 9 月 17 日（土）～ 9 月 25 日（日）

やまとがすり

大和絨とは

大和絨は幕末から昭和初めにかけて広く流通した綿織物で、一時はお伊勢参りの土産物としても喜ばれていました。明治初期には化学染料の導入に伴う品質劣化で評判を落としながらも、のちに奈良県を挙げての取り組みが奏功して復興。かつては「西の大和絨、東の中野絨」と並び称されるほどだったといえます。

1970 年代までは百貨店などで取り扱われていましたが、後継者不足と和装離れで途絶えてしまった奈良の名産です。



源九郎織り作家

亀山 知彦 / Tomohiko Kameyama

1983年斑鳩町生まれ。服飾系の専門学校を卒業後、野村シルク博物館で染織の実習生となり、染織の全工程を学ぶ。その後、京都・西陣の工房で5年間修行。美しい綿糸に白地の藍染めの絨模様が施された大和絨に魅了され2017年より復元に着手。2020年に独立。大和絨が、また日本中に知られる存在になれば。と願う

「幻の大和絨」の復元 展示に関するお問合せ TEL: 0742-24-1151（営業企画課）

JR 西日本ホテルズは、持続可能な開発目標（SDGs）を持ち、地域と共に、お客様一人ひとりの豊かな人生を広げます。今回ご案内の取り組みは、SDGs 目標の 11 番に貢献するものと考えています。



JR西日本グループは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

JR 西日本ホテルズ 新衛生基準「Clean & Safety」について

JR 西日本ホテルズでは、お客様と従業員の安全を第一に鑑み、新たな衛生基準「Clean & Safety」を策定し、妥協のない清潔さと、衛生的な環境づくりに努めております。



■ このリリースに関するお問い合わせ先

株式会社奈良ホテル 営業企画課

TEL:0742-24-1151 FAX: 0742-24-0255

担当 小林・津川・山本 E-mail: kikaku@narahotel.co.jp

株式会社奈良ホテル

〒630-8301 奈良市高畑町 1096

TEL: 0742-26-3300 FAX: 0742-23-5252 <https://www.narahotel.co.jp>